



あいじつ


開校 145 周年

「よりよい学校づくりに向けて」～令和7年度「本校の教育に関するアンケート調査」より～

副校長 福成 利之

年末に「本校の教育に関するアンケート調査」を実施しました。お忙しいところご協力いただき、ありがとうございます。保護者・地域の皆様もお声を大切に参りますので、今後もぜひご協力いただけると幸いです。

アンケート結果は教職員で共有・分析し、各項目の数値の状況や変化の検証を行うとともに、自由意見に真摯に向き合うことで、現在はもちろん、次年度に向けたよりよい学校づくりにつなげていきたいと考えております。今後とも本校の教育活動に対し、変わらぬ温かいご協力をお願い申し上げます。以下、概要をお伝えいたします。

～学校評価アンケートより～

□保護者アンケート自由意見より

- ・教職員が子どもたちに真摯にかかわり、指導、対応してくださり、安心しているとの回答を複数いただいています。
- ・地域と連携した授業や外部講師を呼んだ授業を通して広い視野をもてる機会があり、よかったとの回答がありました。
- ・すぐへの有効活用、タブレット端末の活用や重さ、学校行事や保護者会の在り方などについて、ご意見をいただきました。いただいたご意見は必ず共有し、協議しております。また、下校時のマナーや言葉遣いの改善、個人情報の扱いなどすぐに対処できるご意見に対しては、全校朝会、学年集会、学級指導、個別指導等、指導しております。

□保護者アンケート(項目別)より ※令和6年度と令和7年度を比較した結果を中心にお伝えします

- ・「学校は、必要な情報を分かりやすく伝えていると思いますか」に対して、「そう思う」が15%向上し、肯定的な回答が全体でも、94%に伸びています。また、「分かりやすい授業を行っていると思いますか」に対して、「そう思う」が8%向上し、肯定的な回答が97%となりました。今後も学校公開や学校からの情報発信、保護者との連携の機会を適切に設け、取り組んで参ります。
- ・「思いやり、相手を尊重する心が育っている」に対する肯定的な回答が向上しました。一方で、「すすんであいさつを行い、状況に合わせた言葉遣いをしている」や「あきらめず最後までやりとげる心」に対しては改善と課題が残る結果となり、学校と家庭で連携し、継続して取り組んでいく必要性を感じております。

⇒【保護者アンケート結果は別紙一覧をご覧ください。HPにも掲載いたします。】

□児童アンケート(項目別)より

- ・「学校の授業はわかりやすいですか」に対して、92.8%、「タブレット使った授業がありましたか」に対して、92.6%がそれぞれ肯定的な回答でした。今後も、子どもたち一人ひとりにとって分かりやすい授業を目指します。
- ・「自分からあいさつすることができていますか」に対して、91%の肯定的回答でしたが、毎日できているは、約50%でした。今後も、全校での「あいさつ隊」の取り組みや各学級での日常のあいさつを大切にしていきます。
- ・「学校でのことを家の人に話していますか」に対する肯定的な回答は75.5%に留まりました。今後も、学校での様子を学校HPや学校公開、個人面談などの機会を通して、より積極的に発信していきます。

道徳授業地区公開講座について

担当 佐藤 裕香子

2月7日(土)に道徳授業地区公開講座を行います。授業は「思いやり」をテーマに行います。子ども達が自分の心で何を感じ、自分をどのように見つめているのかをご覧ください。今回の授業だけではなく、今後も学校生活の中のあらゆる場面において、道徳的な判断力や実践意欲を育てていきたいと思ひます。

また、今年度は保護者の皆様と広く意見交換を行う機会を設けさせていただきました。ご家庭と学校と協力して子ども達を育てていけるよう、前向きな意見交換ができればと思っています。ぜひご参加ください。

【公開授業】(会場：各クラス)

1校時 1, 2, 3年生

2校時 4, 5, 6年生、若竹学級

【意見交換会】(会場：アリーナ) 10:25から

6年生を送る会について

担当 本村 文香

145周年という節目を最高学年として迎えた今年度の6年生。今年度は、たてわり班での活動で合体班ではなく本来の班ごとの活動にしたこと、145周年記念集会があったこと等もあり、例年以上に6年生としての意識が問われた年でした。当然、苦労や悩みもあったはずですが6年生としてしっかりと異学年交流を支えており阿波踊りや音楽会でも縁の下力持ちとしても存在感を放っていました。

そんな6年生と一緒に過ごせるのも残りわずか。6年生に感謝の気持ちを表す場として「6年生を送る会」が行われます。すでに準備が始まっており、各学年からの出し物では、6年生との思い出とともに感謝を伝えられるよう計画をしています。

また、5年生にとっては新しいリーダーとなる心構えをもつ場ともなります。150周年に向けて愛日小学校の伝統を守るよう、引継ぎも意識していきます。